

新環境クリーンセンター

建設工事が始まります

建設工事の概要

ごみ焼却機能とリサイクルセンター機能のほか、環境学習・環境啓発機能を有した複数の建物を建設する工事です。

工事場所／大淵地先

施工面積／約7・5ヘクタール

建設期間／3年6か月（平成32年10月稼働を目標としています）

施設の概要（目指す姿）

煙突からの排ガス、振動・騒音や悪臭などに対しては万全の環境保全対策を行い、安全で安定したごみ処理を実現します。また、高い耐震性を備えるとともに、ごみ焼却熱を利用した発電や温水利用を行うことで、循環型社会形成に向けて中心的な役割を担います。ごみ焼却能力／一日当たり250トン
連続運転式ストローカ焼却炉
焼却処理対象物／可燃ごみ、し尿汚泥、下水汚泥ほか

工事へのご理解・ご協力をよろしく願っています。

施設イメージ



可燃ごみの焼却と剪定枝の破碎を行う施設

持込ごみの受け入れと選別を行う施設

不用品の再生や余熱利用を通じた環境学習を行う施設

問い合わせ

新環境クリーンセンター建設課 ☎(55)29013 FAX(51)02022
ka-ockensetsu@div.city.fuji.shizuoka.jp

富士市・雫石町少年交流事業

くぼくらがつなぐ友達の輪

参加者募集

昭和46年7月、岩手県雫石町上空で、多くの富士市民が犠牲になる航空機事故が起こりました。この事故の記憶を風化させないために、平成16年度から両市町の少年交流事業が始まりました。

ことは、雫石町の子どもたちが富士市を訪れ、富士山の麓でのさまざまな体験やホームステイを通して友情を深めます。

とき／7月28日（金）～31日（月）

3泊4日

事前研修／7月15日（土）

事後研修／8月19日（土）

※両日とも午前です。

ところ／市内

※事前・事後研修は教育プラザで行います。

内容／雫石町の児童と一緒に、富士登山（宝永山）や地引網などの交流プログラムに取り組み

※都合により内容が変更になる場合があります。

対象／市内在住の小学5・6年生
定員／20人程度

※応募者多数の場合、富士市を訪れる雫石町児童2人のホームステイ（2泊）を受け入れられる家庭を優先し、抽せん。

参加費／無料

※材料費など一部実費負担していただく場合があります。

申し込み／6月5日（月）～9日（金）に、市ウェブサイトで電子申請するか、9～17時に、電話で社会教育課へ

【市ウェブサイト】くらしと市政↓教育・文化・スポーツ↓社会教育↓青少年教育↓富士市・雫石町少年交流事業



富士登山

海岸での昼食

平成27年度
富士市・雫石町少年交流事業の様子

問い合わせ／社会教育課

☎(55)05960 FAX(55)05961
ky-syakaikyyouiku@div.city.fuji.shizuoka.jp